社会資本総会整備計画 重後証価書 今和06年01日15日

11 2	, 只个沁口正								X 11	400-готу тогд			
計画の名	名称 水戸市におけ	る市街地再開発事業による中心市	が街地の交流拠点の形成										
計画の期	明間 令和02年	令和 0 2 年度 ~ 令和 0 6 年度 (5年間)											
交付対	対象 水戸市												
計画の目標 中心市街地において、市街地再開発事業による土地の合理的かつ健全な高度利用と建物の耐震化等を進め都市機能の更新をするとともに、都市空間の													
回遊性や防火性の向上、更には公共施設の整備など、人々が集い、にぎわう環境の創出に向け、多世代が交流する拠点の形成を目指す。													
全体事	業費(百万円)	合計 (A + B + C + D)	9,690 A	9,690 B	0 C	0 D	0 効果促進	事業費の割合 C / (A + B	合C / (A + B + C + D)				
					 ·画の成果目標(定量的指標)								
	#! ロベルツロは (生まれば)							定量的指標の現況値及び目標値					
番号	定量的指標の定義及び算定式							中間目標値	最終目標値				
							R1当初		R5:事業完了	後			
1	中止市街地におけ	る歩行者通行者数を5,068人(R1	当初)から約5,600人(R5年:事業第	完了後)に増加させる									
中心市街地(泉町地区)における歩行者通行者数を計測する。							5068人/日	人/日 5600人/日					
				T	T T	ı	Γ	T T					
	備考等	個別施設計画を含む	3 │ - │ 国土強靱化を含む │ -	定住自立圏を含む -	連携中枢都市圏を含む -	流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む	- 避難確保計画の策定	避難行動要支援者	á名簿の提供			

A 基幹事業																	
		事業	地域	1	直接		 種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/			閆(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別		間接		「「主ハリ・	リモルジェ	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R02 R0	03 R04	04 R05 R06	(百万円)	便益比	策定状況
I			実施する	ることによ	ょり期待	される効果]
		備考	_								1	, ,			1		
市街地整備事業	I	市街地	一般	水戸市	間接	泉町1丁目	-	-	泉町1丁目北地区第一種	商業・業務,公益施設等 A=	水戸市				3,390	i	-
I	A13-001					北地区市街			市街地再開発事業	1.4ha						ı	
						地再開発組	.									ı	
						合										ı	
										<u>.</u>							
		市街地	一般	水戸市	直接	水戸市	-	-	泉町1丁目北地区暮らし	新市民会館 延べ面積A=約23	水戸市			\Box	6,300		-
	A13-002								・にぎわい再生事業	,000 m²						i	
				.1			.1								1		
									,								
						T					小計			\Box	9,690	<u> </u>	
ĺ				.1			.1		-						1		
ĺ									_								
											合計			\Box	9,690		
1																	-
					-		-	-									
l																,	
1					-1						1	,	'			,	'
1																,	
1														\top			
ĺ				.1			.1		_						1		
1									,								
									T							·	
							1								1	-	
<u> </u>																	

1 案件番号: 0000540154

事後評価						
	# K IT IIII					
事後評価の実施体制、実施時期 事後評価の実施体制 水戸市において事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和 6 年 1 月					
	公表の方法水戸市ホームページに公表					
事業効果の発現状況						
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	計画に位置づけられた全ての事業が完了したことにより,以下の効果を生み出した。 〇新たな市民会館の整備による交流人口の増加 水戸市は事業により整備された新たな市民会館(水戸市民会館)の年間来館者のはなり、外戸市の新たな交流拠が加に貢献している。 〇イベントの開催によるにぎわいの創出 水戸市民会館内でのイベントは勿論のこと,隣接する水戸芸術館,京成百貨店、カリア(Mitorio(ミトリオ))を形成することとなり,Mitorio地区において,市や関係されるなど,中心市街地のにぎわい創出,多世代の交流拠点として貢献している。	目標を60万人と設定しているが,開館から 6 点として,中心市街地における交流人口の増 水戸市民会館という 3 つの施設がひとつの工 民間事業者が主体となった各種イベントが開				
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	○良質な都市景観の形成 泉町1丁目北地区市街地再開発事業では,新たな市民会館を主要施設とする施設 続性に配慮した整備を行っており,まちなか交流拠点にふさわしい良質な都市景観。 RC造の大ホール部分をコアとしつつ,外周の柱や梁には木の大断面耐火集成材を多見 景観形成に寄与している。 ○水戸市の新たな魅力の創生 磯崎新氏の設計による水戸芸術館,伊東豊雄氏が手掛けた水戸市民会館と,国際的 は全国的に見ても類がなく,水戸市の新たな魅力のひとつとなっている。	用しているのが特徴で,歴史ある水戸らしい 				
特記事項(今後の方針等)						

本整備計画において,泉町1丁目北地区市街地再開発事業が完了し,これにより歩行者通行者数の増加等の効果を生み出し,中心市街地の交流拠点の形成という目標が達成された。 今後はMitori0地区が,活性化のエンジンとなることで持続的に成長できる活力あるまちを実現できるよう,様々な施策に取り組んでいく。

目	目標値の達成状況									
—	指標(略称)									
留亏	ᆝᆸᆥᇑᇛᄼ	大鸡吧	目標値と実績値に差が出た要因							
	中心市往	i地(泉町地区)におけ	る歩行者通行者数を計測する。							
1	最 終 目標値	5600人/日	全ての要素事業が完了し,中心市街地における都市機能の更新が図られたことにより,目標値を達成することができた。							
	最 終 実績値	7432人 / 日								

1